

小値賀町議会定例6月会議（3日目）

1、出席議員 8名

1	番	立	石	光	助
2	番	森	岡	正	雄
3	番	橋	本	武	士
4	番	今	田	光	弘
5	番	小	辻	隆	治
6	番	横	山	弘	藏
7	番	江	川	春	朝
8	番	宮	崎	良	保

2、欠席議員 0名

3、地方自治法第121条の規定により、説明のため、この会議に出席した者は、次のとおりである。

町	長	西	村	久	之
副	町	前	田	達	也
教	育	中	村	慶	幸
会	計	橋	本		満
総	務	博	多	屋	雄
住	民	北	村		一
福	祉	谷	元	芳	仁
産	業	西	浩		久
農	業	山	田	俊	康
農	業	村	田	祐	一
建	設	永	田	敬	郎
診	療	牧	尾		三
教	育				豊
次	長				

4、本会議の事務局職員は、次のとおりである。

議	会	事	務	局	長	橋	本	博	明	
議	会	事	務	局	書	記	岩	城	堯	志

5、議事日程

別紙のとおりである。

## 議 事 日 程

小値賀町議会定例6月会議

令和6年6月20日（木曜日） 午前10時00分 開 会

- 第 1 会議録署名議員指名（ 江川春朝議員 ・ 立石光助議員 ）
- 第 2 議案第51号 令和6年度小値賀町一般会計補正予算（第2号）

午前10時00分 開 議

**議長（宮崎良保）** おはようございます。

これから、本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配布したとおりであります。

#### **日程第1、会議録署名議員の指名を行います。**

本日の会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、7番・江川春朝議員、1番・立石光助議員を指名します。

#### **日程第2、議案第51号、令和6年度小値賀町一般会計補正予算（第2号）を議題とします。**

本案について提案理由の説明を求めます。町長

**町長（西村久之）** 議案第51号、令和6年度小値賀町一般会計補正予算（第2号）について、説明いたします

今回の補正予算の内容は、人事異動等による人件費の組替え、あわび館指定管理業務の指定取り消しに伴う直営運営事業となることへの経費の組替え、コミュニティ助成事業による送迎用車両購入事業、新型コロナ予防接種事業の増額が主なものでございます。

予算書1ページ、第1条のとおり、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ3,189万2,000円を追加し、補正後の予算総額を38億4,250万7,000円とするものでございます。

以上、補正予算の概要を説明いたしました。

詳細につきましては、担当より説明させますので、よろしくご審議の上、適正なるご決定を賜りますようお願いいたします。

**議長（宮崎良保）** 総務課長

**総務課長（博多屋雄一郎）** それでは説明書7ページ、歳入から担当よりご説明いたします。

14款2項2目・衛生費国庫補助金を8万3,000円増額、7目・総務費国庫補助金285万8,000円の増額は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が主なもので、2項・国庫補助金の総額を1億3,688万5,000円としております。

18款1項1目・財政調整基金繰入金1,543万3,000円の増額は、財源調整で、1項・基金繰入金の総額を6億6,475万2,000円としております。

20款4項5目・雑入1,351万8,000円の増額は、新型コロナ定期接種ワクチン確保事業に対する助成金が主なもので、4項・雑入の総額を3,486万円としております。

8ページ、歳出では、1款1項1目・議会費は、人件費で、各節のとおり同額を増減しており、補正額はございません。

2款1項1目・一般管理費 902 万円の増額及び3目・財政管理費 5万 8,000 円の減額は、人件費で、1項・総務管理費の総額を 5億 9,084 万 1,000 円としております。同じく、2項1目・税務総務費 13万 8,000 円の減額は、人件費で、2項・徴税費の総額を 2,470 万円としております。同じく、3項1目・戸籍住民基本台帳費を 140万 9,000 円増額し、3項・戸籍住民基本台帳費の総額を 3,618 万 8,000 円としております。

3款1項1目・社会福祉総務費 1,208 万 8,000 円の増額は、人件費のほか、コミュニティ助成事業による送迎用車両購入費が主なもので、1項・社会福祉費の総額を 3億 9,953 万 7,000 円としております。同じく、2項4目・こども園費は、人件費のほか、こども園舎保育備品購入費が主なもので、375万 3,000 円増額し、2項・児童福祉費の総額を 1億 6,037 万 5,000 円としております。同じく、3項1目・生活保護総務費を 79万 1,000 円増額し、3項・生活保護費の総額を 7,972 万 8,000 円としております。

4款1項1目・保健衛生総務費は人件費で、1,132 万 2,000 円減額し、2目・予防費 1,905 万 4,000 円の増額は、新型コロナ予防接種事業に係る関係経費が主なもので、1項・保健衛生費の総額を 2億 6,087 万円としております。同じく、2項1目・塵芥処理費及び2目・し尿処理費は人件費で、各節のとおり 9万 8,000 円増額し、2項・清掃費の総額を 2億 7,538 万 6,000 円としております。

5款1項2目・農業総務費 139 万 9,000 円の減額は、人件費で、1項・農業費の総額を 3億 866 万 2,000 円としております。同じく、3項1目・水産業総務費 32万 4,000 円の増額は人件費で、3目・水産施設費 129万 6,000 円の増額は、あわび館指定管理業務の指定取り消しに伴い、直営で運営を行うための関係経費で、5目・漁港建設費は人件費で、3項・水産業費の総額を 2億 8,057 万 9,000 円としております。

6款1項1目・商工総務費は人件費で、51万 1,000 円減額、2目・商工業振興費 102万 1,000 円の増額は、商店街活性化事業に係る地域おこし協力隊の活動経費で、1項・商工費の総額を 1億 3,906 万円としております。

7款1項1目・土木総務費 757 万 9,000 円の減額は、人件費で、1項・土木管理費の総額を 1億 6,146 万 5,000 円としております。同じく、3項1目・住宅管理費 362万 7,000 円増額し、3項・住宅費の総額を 703 万円としております。

8款1項2目・消防施設費 205 万 3,000 円の増額は、長崎県防災行政無線衛星系再整備事業負担金で、1項・消防費の総額を 1億 924 万円としております。

9款1項2目・事務局費 199 万 6,000 円の減額は、人件費で、1項・教育総務費の総額を 7,678 万円としております。同じく、7項1目・社会教育総務費

36万1,000円の増額は、人件費のほか、ながさきピース文化祭実行委員会等に関する報償費で、7目・世界文化遺産保存活用推進事業費は財源組替で、7項・社会教育費の総額を1億9,573万7,000円としております。

以上で、説明を終わります。

**議長（宮崎良保）** これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

第1表『歳入歳出予算補正』について、歳入から順番に款を追ってご質疑願います。

第14款・国庫支出金

国庫支出金ありませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

**議長（宮崎良保）** 次に行きます。

第18款・繰入金

ありませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

**議長（宮崎良保）** 第20款・諸収入 今田光弘議員

**4番（今田光弘）** はい。諸収入のところでコミュニティ助成事業助成金ってありますが、このコミュニティ助成事業、後ほど支出の方で車両の購入があるようですが、この内容についてお聞かせください。

**議長（宮崎良保）** 福祉事務所長

**福祉事務所長（谷元芳久）** お答えいたします。

この助成金についてはですね、一般財団法人自治総合センターというところから交付いただくもので、これはあの宝くじの助成金となっております。

**議長（宮崎良保）** よろしいですか。ほかにありませんか。 横山弘藏議員

**6番（横山弘藏）** 雑入のですね、あわび館販売収入170万、これの内容について説明をお願いします。

**議長（宮崎良保）** 産業振興課長

**産業振興課長（西 浩康）** お答えいたします。

あわび館販売収入170万円の内訳ですけれども、今年あの海士の方で収穫されましたアワビ・サザエを今現在販売しておりますけれども、その販売予定分と、今後あの水産加工の方を行う予定にしておりまして、その販売分となっております。中身としましては、アワビが31万2,000円程度、サザエが72万8,000円程度、水産加工品が66万円と見込んでおります。

**議長（宮崎良保）** よろしいですか。ほかにありませんか。 今田議員

**4番（今田光弘）** はい。今同じところですが、ええとですね、サザエをキロ多分1,200円で販売してるんですかね。1,100円、1,200円、1,300円ですか。

地元の方、地元の方というか町民の方がですね、去年までは多分 1,100 円ぐらい、あるいは漁協で漁協の網に上がったやつだと 800 円から 900 円で買ってたんですが、それが 1,300 円ということで、直営なのにえらい高いという声が結構聞こえたんですが、その辺についてはいかがお考えですか。

議長（宮崎良保） 産業振興課長

産業振興課長（西 浩康） 単価につきましては、少し高いかと思えますけども、サザエの方も少なくなってきておりますので、ちょっと致し方ないところかなというふうに考えております。

議長（宮崎良保） 今 田 議 員

4 番（今田光弘） 昨日一昨日ですか、説明の中で、サザエが、アワビが少なかったけどサザエが 1,000 何キロって確かお話があったようなんですけど、この 72 万円の売上げの予定の、それ以外のあのサザエ？今まではあわび館として担い手公社がおそらく全部売り切っていたと思うんですけど、今年、今年の場合は全て 1 トンですかね。それを販売されるということなんでしょうか。

議長（宮崎良保） 産業振興課長

産業振興課長（西 浩康） お答えいたします。

今年、今年のサザエの販売量は一応 560 キロを見込んでおります。

議長（宮崎良保） 今 田 議 員

4 番（今田光弘） あんまり、あんまり細かいことになっちゃうかもしれませんが、去年はだから 1 トンぐらい全部担い手公社がね売ってたんですけど、今年は 560 キロってことは、500 キロぐらいはどう、漁協にそのまま行ってるということですか。

議長（宮崎良保） 産業振興課長

産業振興課長（西 浩康） はい。そのように考えております。

議長（宮崎良保） ほかにありませんか。 森岡正雄議員

2 番（森岡正雄） はい。同じく雑入のところなんですけど、新型コロナ定期接種ワクチン確保事業に対する助成金とございます。こちらの方なんですけれども、本町の方から大体今年度これぐらいの方の接種の見込みがあるということ国に通達をして、この金額が助成されるということなんでしょうか。

議長（宮崎良保） 住 民 課 長

住民課長（北村 仁） はい。お答えいたします。

まだ実際には国に計画等は出しておりませんが、一応その流れになりまして、これが国庫支出金でなくて、なぜ雑入になっているかということの説明しますと、財源は国庫なんですけども、国が基金を造成しまして、そこを通して市町村に補助金が入ってくるという流れで、一応 65 歳以上の方が対象になるんですが、8,300 円の 842 名を見込んでおります。以上です。

議長（宮崎良保） ほかにありませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

議長（宮崎良保） 歳出に移ります。

第1款・議 会 費

ありませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

議長（宮崎良保） 第2款・総 務 費

総務費、ありませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

議長（宮崎良保） 第3款・民 生 費

民生費、ありませんか。

橋本武士議員

3番（橋本武士） 民生費の中のこども園費の中の17番の備品購入なんですけど、241万5,000円の機械器具の内容を具体的に教えてください。

議長（宮崎良保） 福祉事務所長

福祉事務所長（谷元芳久） お答えいたします。

241万5,000円の備品購入費の内訳でございますけども、園児が病気とかけがとか行った場合、そういったときの送迎用に車を使う場合ですね、チャイルドシートを今福祉事務所で貸貸用に貸しているんですけども、その分を今活用しております。ただやっぱりうちの方も一般の住民の方に貸し出す分ですので、専用ですね、こども園の方でチャイルドシートを設置しておかないとですね、いざというときに困りますので、そのチャイルドシート2台分と、それから今改修工事を行っておりますけども、あの当初はですね、改修を行ったときに、各部屋に棚ですね、幼児用のいろんな道具入れる棚を設置する予定、工事で作成して作る予定でありましたけども、現場サイドの声もいただきまして、移動ができる棚を購入していただけないかということで、今回教室用のロッカーを8台分、金額で230万円を設置するようにいたしております。

議長（宮崎良保） よろしいですか。ほかにありませんか。 立石光助議員

1番（立石光助） 3款1項1目の10ページですね、17番備品購入費で送迎用車両購入費で、これこの購入する車両はどのように使用されるのかということと、いつ頃町に納入されるスケジュールで購入するのか教えてください。

議長（宮崎良保） 福祉事務所長

福祉事務所長（谷元芳久） お答えいたします。

この送迎用車両購入費ですけども、一応マイクロバスを予定しております。利用といたしましては、現在地域福祉センターや介護予防センターで、乳幼児の療育や保護者の意見交換、放課後児童クラブや高齢者のフレイル予防、通いの場等の拠点施設として利用しておりますけども、毎年その活動がですね活発

化しております、他団体との交流も増えてきております。拠点がですね、介護予防は特に今拠点、すいません通いの場が8から10に増えてきておりますけども、各通いの場との交流とか、ここを拠点として通いの場あたりも、他の通いの場との交流として、交流を行うことでですね、ことでこういったマイクロを利用する機会も増えてきておりますので、そういった、今後ですね高齢者ばかりではなく、乳幼児も含めた、そういった交流をですね、外の方に外の野外活動まで広げられないかということで、今回募集を、補助金の方をですね要請したところ、3月末に採択されて、今回3月末に採択されたことによって今回の補正に計上したところでございます。

失礼いたしました。購入については、12月までにこの事業は購入しないといけないようになっておりますので、それに向けてですね、入札等を行いたいと思っております。

**議長（宮崎良保）** よろしいですか。ほかにありませんか。 **森岡正雄議員 2番（森岡正雄）** はい。先ほど橋本議員からも質問があった、4目・こども園費の備品購入費ですね、17節の200…まあ約240万と、で、棚が230万ということでございました。ということはチャイルドシート、残りの10万円ぐらいがチャイルドシートということですかね。はい、その場合、チャイルドシートもいろいろ種類があつて5万円となると結構いいやつだと思うんですよ、私も買った経験があるので。おそらくこども園ということであれば、いわゆる小さい子ですね、1歳児とか数カ月ぐらいの子から、大体5～6歳ぐらいの小学入学前ぐらいの子たちをカバーする。それぐらい幅広いカバーができるチャイルドシートということでよろしいでしょうか？

**議長（宮崎良保）** 福祉事務所長

**福祉事務所長（谷元芳久）** お答えいたします。

森岡議員のおっしゃるとおり、年齢層が幅広く利用できるタイプを購入予定でございます。

**議長（宮崎良保）** はい。ほかにありませんか。 **横山弘藏議員**

**6番（横山弘藏）** 民生費、1目の12節・委託料ですね、調整給付定額減税関係業務委託料、この内容について説明お願いします。

**議長（宮崎良保）** 住民課長

**住民課長（北村 仁）** はい。お答えいたします。

こちらは令和5年から繰越事業で、調整給付定額減税の部分ございましたけれども、事業費の一連の中でですね、令和5年時点ではシステム改修の経費が、業者の方、見積もりが不可能ということで計上しておりませんで、今年度新たにシステム改修経費ということで委託料を計上させていただいております。以上です。

議長（宮崎良保） 横山議員

6番（横山弘藏） 定額減税がですね、今年の6月から実施されるようになっていますが、そういう状況で間に合いますかね。結構これはもう各自治体とか会社でですね、かなり仕事量が増えて、あるところでは税務署、税理士もやめるっていうようなところも出ているんですね、面倒くさくて。そういう中で間に合いますかね。

議長（宮崎良保） 住民課長

住民課長（北村 仁） はい。お答えいたします。

こちらの予算がですね、定額減税1人当たり4万円、うち所得税で3万、個人住民税で1万円の分で控除しきれなかった場合、1人で4万円控除があって、定額減税の恩恵が4万円未満だった場合、その差額を1万円単位で給付するというのが調整給付になるんですけども、その部分になりますので、実際定額減税は6月からうちの個人住民税の方も減税してるんですけども、そのあとの結果を踏まえて控除できなかった分を給付するというのが、この事業になってございます。以上です。

議長（宮崎良保） ほかにありませんか。

江川春朝議員

7番（江川春朝） 先ほども出ましたけど、送迎用車両購入費とちょっとこども園とまたいでいった話になるんですけど、こども園では園児がシートベルトをしてないちゅう話があって、それとチャイルドシートとこのマイクロバスが結び付けて考えるんじゃないかと別物ですかね。

議長（宮崎良保） 福祉事務所長

福祉事務所長（谷元芳久） お答えいたします。

この送迎用の車両購入については、あくまでもこども園、こども園の活用ではなくて、あくまでも福祉センターを拠点とした事業に特化したもので予定しております。チャイルドシートにおいては、先ほど言ったように緊急とかそういったときに、子どもを病院に連れて行ったりとか、親元に迎えが来なかったために返したりするときの、そういった緊急用に使う場合のチャイルドシートでございまして、こども園の事業とか何かで使うマイクロとか何かについては、実際年間の行事を見ると10回程度ということで、今年度は当初予算で使用料で予算を上げております。これは小値賀交通のバスを活用して、それをそうした場合はチャイルドシートをつける必要はないと。そういった国土交通省の方からちゃんと許可をもらった運送、バスの運行しているところに委託した場合はですね、そういったこともチャイルドシートの着用もないということですので、そこで予算化をしておりますので、そちらを利用して利用するような形をとっております。

議長（宮崎良保） ほかにありませんか。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

議長(宮崎良保) 次に行きます。

第4款・衛生費

立石光助議員

1番(立石光助) はい。4款1項2目・予防費での11節・役務費で、定期予防接種事業(B類疾病)接種手数料、これ当初予算では165万7,000円と、今回1,300万ほど増額となっていますが、この理由を教えてください。

議長(宮崎良保) 住民課長

住民課長(北村 仁) はい。お答えいたします。

先ほど歳入でも、歳入の雑入でも出てまいりましたが、今回新型コロナワクチン接種の分をこちらで補正予算で計上しております。それで、定期予防接種のB類疾病というのが、対象が65歳以上になります。で、65歳未満の方につきましては、その上の行の任意予防接種の方で対象になっておまして、こちらでワクチン代と医療機関の接種の費用を計上しております。

議長(宮崎良保) ほかにありませんか、衛生費。 江川春朝議員

7番(江川春朝) 今のところでですね、その前回の予防接種の接種数を反映した、この任意予防の額になってるんですか。

議長(宮崎良保) 住民課長

住民課長(北村 仁) はい。お答えいたします。

江川議員おっしゃるとおり、令和5年の春夏接種と秋冬接種の実績を勘案しまして、定期予防接種の方で850名、任意予防接種の方で350名を見込んで計上しております。以上です。

議長(宮崎良保) いいですか。ほかにありませんか。 立石光助議員

1番(立石光助) 次のページ、12ページで、の一番上のところ、18節・負担金補助金の79万円増額、これの県外接種者の想定、どのような予防接種を想定していて、どのような補助、どのような方が対象になるのか教えてください。

議長(宮崎良保) 住民課長

住民課長(北村 仁) はい。お答えいたします。

こちらにも新型コロナワクチン接種に関連する経費でございますけども、当町の場合は集団接種ということで実施をしますので、集団接種をする医療機関は診療所ということになりまして、接種した人の経費というのは、まとめて診療所とのやり取りという話になるんですけども、町外で接種した場合、今回町長の行政報告にもありまして、国の助成に上乗せして、激変緩和を考えると、ちゅうことで町の上乗せ助成分もございまして、例えば小値賀町で町内で受診できなかった町民の方、長期入院とか、町外に長期入院とか施設に入所していたりとかですね、そういう方も小値賀に住んでいる人と同じ条件で費用負担が少なく済むように、接種後、後から申請していただいて、小値賀で接種

する方と同じ負担割合にするように助成するものでございます。以上です。

**議長（宮崎良保）** 橋本武士議員

**3番（橋本武士）** 同じところの今ご説明をお聞きして、ちょっと細かい点で申し訳ないんですが、予防接種県外接種者補助金のこの「県外」っていうこの字はこれで正しいんでしょうか。長崎県の「県」で、間違いないですか。

**議長（宮崎良保）** 住 民 課 長

**住民課長（北村 仁）** はい。お答えいたします。

この事業名の付け方というのが、インフルエンザの予防接種にならって名称を設定しております。インフルエンザの場合は県内は県内接種者は取りまとめ機関がございすけども、議員おっしゃるとおりなんです。新型コロナワクチンの接種につきましては、県内では取りまとめ機関がなく町独自で管理しないといけませんので、こちらは「県外」というのは「町外」ということになります。申し訳ございません。

**議長（宮崎良保）** ほかにありませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

**議長（宮崎良保）** 次に行きます。

第5款・農林水産業費

江川春朝議員

**7番（江川春朝）** 水産施設費の報酬、あわび館会計年度の募集してたようですけれども、決まりましたか。それとその仕事内容を教えてください。

**議長（宮崎良保）** 産業振興課長

**産業振興課長（西 浩康）** お答えいたします。

あわび館の会計年度任用職員につきましては、まだ決定はしていません。今後募集をかけたいと考えております。また仕事内容につきましては、水産加工品の製造、特にふるさと納税で人気のヒラマサの漬けですね。これの方の製造をしていただくというふうに考えております。

**議長（宮崎良保）** 横山弘藏議員

**6番（横山弘藏）** 3目ですね、施設費の需要費、消耗品費 360 万円、これの内容について説明をお願いします。

**議長（宮崎良保）** 産業振興課長

**産業振興課長（西 浩康）** お答えいたします。

あわび館の消耗品費 360 万円の内訳ですけれども、歳入の方でも申し上げましたが、アワビ・サザエの販売をいたしておりますので、その購入費、また今後行う予定であります水産加工に使う鮮魚の購入費、また調味料、また梱包に使うラベル、シール、袋とかそういったものになります。

**議長（宮崎良保）** 横山弘藏議員

**6番（横山弘藏）** それであの4月から新年度になってですね、4月5月6月、

もうすぐ7月になりますけども、その間は多分、稼働していたのかどうかちょっとあんまりよくわからないんですけども、これは今度補正に出たということは、7月からの稼働率を考えての予算と見ていいんですかね。

議長（宮崎良保） 産業振興課長

産業振興課長（西 浩康） お答えいたします。

4月5月6月は、水産加工につきましては、稼働はいたしておりません。海士で獲れたサザエの販売のみを少し行わせていただいております。で、水産加工につきましては、この補正予算を通していただけたら、7月から水産加工の方を始めたいというふうに考えております。

議長（宮崎良保） 横山 議員

6番（横山弘藏） 質問にもありましたように、会計任用職員がまだ決定していないということですよ、それであのこの加工場の作業員というか、なかなか難しいっちゃうのが前から言われておりますけども、しっかりですね職員を確保してですよ、これらの予算がしっかり消化できるようにですね、取り組んでほしいと思いますけども、その辺課長、どう思われますか。

議長（宮崎良保） 産業振興課長

産業振興課長（西 浩康） お答えいたします。

議員おっしゃるとおり、あわび館の業務につきましては、多忙なところがあって、担い手公社の方で指定管理していたときも、従事していた方が辞められたということもありましたので、その辺はですねこちらの方も考慮しまして、会計年度任用職員の方にその水産加工の方をしていただき、いただく予定ですけども、カウンターの方のですね、販売、まあ今アワビとかサザエとかを販売しておりますけども、そちらの方の販売につきましては、7節の報償費の方で組ませていただいておりますけども、有償ボランティアということで、謝礼金の方で賄いたいというふうに考えております。

議長（宮崎良保） 今田光弘議員

4番（今田光弘） はい。同じところですが、先ほどの説明では、加工は農産物・水産物の加工は、補正予算が通ったら入るというお答えだったんですけど、その任用職員は決まってないわけですよ。ちょっとそのご説明願います。

議長（宮崎良保） 産業振興課長

産業振興課長（西 浩康） お答えいたします。

今の会計年度任用職員につきましては、決定はいたしておりませんが、やはり魚をおろす等ですね技術等も必要ですので、あらかじめあてにしている方はいらっしゃると思いますので、その方に、ができればというふうには考えております。

議長（宮崎良保） ほかにありませんか。

今田 議員

**4番（今田光弘）** 今まで担い手公社に3月まで指定管理で出していまして、管理料が800万くらいでしたっけ。で、それに対して有償ボランティアも含めて2人でやるということで、金額を合わせると、とても800万に届かない、要は逆に考えますと、今まで担い手公社に800万円ぐらいで指定管理出してたっけで、すごく高いっていうふうを感じるんですけど、逆にですね。その辺はいかがでしょうか？

**議長（宮崎良保）** 産業振興課長

**産業振興課長（西 浩康）** お答えいたします。

担い手公社の方の管理委託料の方にはですね、あわび館に、で従事していただけ従事者の方の報酬とか等とは別にですね、原材料費の購入もありますし、光熱水費等の支出もありますので、そういった見積もった額が800万といった額になったかと思えます。

**議長（宮崎良保）** 江川 議員

**7番（江川春朝）** 同じところですけど、消耗品費で魚の調達の分も入ってるって言ったんですけど、どういう、どんくらいとかわかりますか。どういう算出かなど。

**議長（宮崎良保）** 産業振興課長

**産業振興課長（西 浩康）** お答えいたします。

鮮魚の購入につきましては、一応1,000キログラムを単価1,500円と考えまして、150万円というふうにご考えております。

**議長（宮崎良保）** ほかにありませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

**議長（宮崎良保）** 次に行きます。

第6款・商 工 費

森岡正雄議員

**2番（森岡正雄）** はい。2目ですね。2目17節・地域おこし協力隊関係備品購入費とございますけども、その内容を教えてください。

**議長（宮崎良保）** 産業振興課長

**産業振興課長（西 浩康）** お答えいたします。

備品購入費59万1,000円の内訳ですけども、この地域おこし協力隊の方がですね、クリスマスのときにクリスマスマーケットを開催したいということで、そのときに飾り付け等に使いますクリスマスツリーとかオーナメント、LEDのライト等を購入する予定としております。

**議長（宮崎良保）** 横山弘藏議員

**6番（横山弘藏）** 2目の商工業振興費、これは前回の補正でですね、300万以上の補正が出てきたわけですけども、その後、地域おこし協力隊の方がですね、努力してるとは思うんですけども、この前のおちか新聞にですね、活動状況と

どうか自己紹介が載っていましたね。ゲルニカの何とかをやるとかですね。私はですね、活性化、商店街活性化事業として委託しているこの事業がですね、どのくらいのその小値賀町として、その活性化をどのようなイメージをしているかですね。ちょっと尋ねたい、尋ねてみたいと思うんですけども、町長どうですかね。よろしくをお願いします。

**議長（宮崎良保）** 町長、答弁をお願いします。 産業振興課長

**産業振興課長（西 浩康）** この地域おこし協力隊によります商店街活性化ということですけども、その地域おこし協力隊の方がですね、少なくとも2カ月に1回ぐらいは何かしらのイベントを行いまして、商店街の方に皆さんに足を運んでいただくといったようなことを計画しておりまして、その中でも大きいイベントとしましては、その先ほど議員さん、議員もおっしゃられました、キッズゲルニカの作成と掲示ですね。それと先ほど言いました、クリスマスの時期にクリスマスマーケットの開催等を行いまして、その開催時期にでもですね、多くの方が商店街の方に足を運んでいただけるようにというふうな目的で活動を続けていきたいというふうに考えております。

**議長（宮崎良保）** よろしいですか。 森岡正雄議員

**2番（森岡正雄）** すいません、先ほどのクリスマスマーケット、ツリーとかそうしたものは、飾り付けの購入費ということでお伺いしておりますが、現在この地域おこし協力隊の方は1年間だというふうに聞いておりまして、今年のクリスマス、この方がいなくなった後の来年以降にも使うつもりなのか。もう単発この今年のクリスマスでもう用済みとなるのか、ちょっとその辺をお伺いしたいです。

**議長（宮崎良保）** 産業振興課長

**産業振興課長（西 浩康）** お答えいたします。

このクリスマスツリー等の備品につきましては、今年、今年のクリスマスの方でもまずお使いはしますけども、来年以降もですね、その地域おこし、今現在来られている地域おこし協力隊の方は1年で終わりということですけども、後継の方をですね見つけてですね、来年も地域おこし協力隊として、その商店街活性化の方に来ていただくように考えておりまして、その来年来ていただければまたクリスマスマーケットも引き続き開催いたしますし、また町の方と町の方の何かしら、そのクリスマスの事業等ですね、にも使えるかと考えております。

**議長（宮崎良保）** ほかにありませんか。 今田光弘議員

**4番（今田光弘）** はい、先ほど同じ場所ですが、キッズゲルニカとかクリスマスマーケットってのは想定としてどこでやる考えですか。

**議長（宮崎良保）** 産業振興課長

**産業振興課長（西 浩康）** お答えいたします。

キッズゲルニカに関しましては、その絵がですねかなり大きいものですので、その作成につきましては、今のところ小値賀空港の芝生の部分ですね、を考えております。雨天になればちょっとあの総合体育館の方でというふうには考えております。で掲示につきましては、本通り沿いの適当な場所、飾れる場所ですね、の方に掲示をしたいというふうに考えております。クリスマスマーケットにつきましては、もう本通り沿いの商店街のところに飾り付けというふうに考えております。

**議長（宮崎良保）** 今 田 議 員

**4 番（今田光弘）** 飾り付けオーナメントとかクリスマスツリーを商店街につけるのわかるんですが、クリスマスマーケット、ちょっとそのイメージをお話してください。

**議長（宮崎良保）** 産業振興課長

**産業振興課長（西 浩康）** お答えいたします。

クリスマスマーケットのイメージとのご質問ですけども、今、今も行われておりますけども、夏のお祭りですね。お祭りの夜店、宵の祭りのときに各店舗の前にお店の方が出てですね、売られている光景があるかと思えますけれども、ああいったイメージで考えております。

**議長（宮崎良保）** 今 田 議 員

**4 番（今田光弘）** はい。あのまず、地域おこし協力隊のこの商店街活性化、全体に関してなんですけど、もちろん当初予算には入ってなくて、4月の12日でしたっけ、補正予算で入ってきたということなんですけど、そのときに先ほどお話ちょっと出ましたけど、需要費も含めて390万円という予算、で今回新たに全部入れますと、また100、102万円ですか。492万5,000円という大きな金額です。で、補正予算のときにも、やっぱりちょっと議員の、が終わった後も議員の間で、やっぱクエスチョンマークはだいぶあったんですよ。本当に費用対効果がちゃんとしてるのか。確かに1年間ということ、一番僕気になるのが、地域おこし協力隊の本来の目的というのは、定住定着を図ることにあります。それが最初から1年間限定ということであれば、この定住定着を図ることは合っていないんじゃないかということと、もう1つ、地域おこし協力隊の、なんだろう、根本に自分の経験能力を生かした地域活性化の仕事っていうのがありますけど、彼若いんで、彼を否定してるわけじゃないんですけど、彼のような人が自分の経験とか能力を生かした地域活性化、商店街活性化ができるかっていうそこが一番疑問なんです。その辺について、どういう考えを持ってこれから先進もうとしているのか、それをお伺いします

**議長（宮崎良保）** 産業振興課長

産業振興課長（西 浩康） お答えいたします。

確かにあの今来られている地域おこし協力隊の方は、1年間の限定ということで活動をしていただいておりますけども、これに関しましては、現在彼がですね、大学生ということで、休学期間の方はそう長く取れないということで、1年間ということにしております。けども先ほども言いましたように、大学のですね、お仲間の方とかですね、そういった方に今後来年以降を引き継いでいただくような形で、事業を進めていければというふうに考えております。またあの地域おこし協力隊の目的であります定住ということに関しましては、すぐに今大学生ですので、すぐに、すぐに小値賀に定住というわけにはいきませんが、卒業、大学を卒業した後ですね、あたりには定住の方も小値賀の方に住むということも考えの中にはあるというふうなことで、地域おこし協力隊の採用といたしております。

議長（宮崎良保） 今 田 議 員

4 番（今田光弘） はい。なかなか、わかりました。そもそもですね、先ほどからずっと商店街の活性化と言われてますけど、商店街の活性化ってじゃあ何だろうって考えたときに、そのキッズゲルニカとかクリスマスマーケットをやって、先ほど、商店街にお客さんを呼ぶということが活性化なんでしょうか。

議長（宮崎良保） 産業振興課長

産業振興課長（西 浩康） お答えいたします。

商店街をにぎわすということもひとつの活性化とは考えておりますけども、もうひとつはですね、商店街の、に従事されている方の、方々、若い人を、特に若い方ですね、が、何て言いますかね、商店街を小値賀の商店街を盛り上げていこうというその活力、そういったものを引き出す。そういった場として、こういったイベント等が、イベント等に、がそういった活力につながればというふうに考えております。実際的に、あの商店街の今若い方達の集まりというのでできておまして、そういった方々の活動というの、少しずつ始まっているというところでございます。

議長（宮崎良保） 今 田 議 員

4 番（今田光弘） はい。その若い人が集まっているというのは、前回4月会議のときに商店街の活性化には何が必要なのか、協議会の場を、協議する場を設けたいというお話があったと思うんですけど、その協議する場ということでしょうか。

議長（宮崎良保） 産業振興課長

産業振興課長（西 浩康） お答えいたします。

議員おっしゃるとおりです。

議長（宮崎良保） 今 田 議 員

4番(今田光弘) それからもう1つお伺いします。小値賀には商工会というのがあるんですが、商工会とその辺の商店街、それからこの地域おこし協力隊の方というのはうまく絡み合ってるのでしょうか。

議長(宮崎良保) 産業振興課長

産業振興課長(西 浩康) お答えいたします。

今のところそのうまくかみ合っているとかっていうのは、ちょっとまだ私も把握は、細かく把握はできておりませんが、先月とかですね、商工会の総会、またあの商業組合の総会等もありまして、ちょっとお話をさせていただいたんですけども、その商店街の活性化に今回取り組むというところで、その商店街の商工会の方、会員の方とかですね、商業組合の組合員の方とか、ご協力はいただけるといふふうに考えております。

議長(宮崎良保) ほかにありませんか。

江川春朝議員

7番(江川春朝) 商店街の多くの方はですね、朝から晩まで一生懸命働いてるんですよ。で、町民から見たときに、「なんじゃこりゃ？」って思われてるので、注意して頑張ってください。

議長(宮崎良保) 産業振興課長

産業振興課長(西 浩康) お答えいたします。

商店街の皆様のそういったお気持ちというのも考慮しながら、活動の方は精一杯やらせていただこうかというふうに考えております。

議長(宮崎良保) ほかにありませんか。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

議長(宮崎良保) 次に移ります。

第7款・土木費

立石光助議員

1番(立石光助) はい。3項1目10節・需用費で、修繕料362万7,000円ということなんですけれど、この内容を具体的に教えてください。

議長(宮崎良保) 建設課長

建設課長(村田祐一郎) お答えいたします。

362万7,000円の内訳なんですけども、そのうちの185万3,000円は小浜町のみなと団地一般世帯1戸と、小世帯用1戸の改修費用でございます。残りの177万4,000円が斑の町有住宅のガス給湯器4戸分の取替工事の費用となっております。

議長(宮崎良保) この修繕が別表にありますので、おわかりですか？これを参考にしてください。

橋本武士議員

3番(橋本武士) この機会にちょっと確認しておきたかったですけれども、町営住宅の床下、いわゆる基礎の部分は、今ほとんどがべた基礎になっております。そして、そもそもべた基礎にする理由というのは、湿気が上がってこな

いようにとか、雨水の流入の防止であったりとか、いうことだと思えます。一部その私たまたま床下覗くことがあったんですけども、べた基礎と土台の間に束がありますが、べた基礎の場合私の認識では束はプラ束を使う。要は湿気に強い台材を使うというのが常識と思い込んでたんですが、木が使われてました。で、これだともし雨水の流入が入った場合、当然ながら木ですから、腐食が進んで、経年劣化が起きますね。床がブカブカします。これは建築当初の設計段階でコスト面の問題などがあって、木を使ったのか、プラ束を排除したのか、その辺の経緯と流れと認識をちょっともう一度ここで確認させてください。

**議長（宮崎良保） 建設課長**

**建設課長（村田祐一郎）** お答えいたします。

私も、橋本議員おっしゃるとおり、床下を覗いたときに、木の束だったのは確認しております。基本的にやっぱり町営住宅というのは、低所得者用の住宅ということで、ある程度コスト面を抑えるためにそういう施工になっているのではないかと感じております。

**議長（宮崎良保） 橋本議員**

**3番（橋本武士）** ということは、結果的に高耐久では同時になくなる。いわゆる、この延長線上には何があるかということ、安物買いの銭失いになってしまう可能性があるんです。結局、木を使うことによって耐久年数が短くなってしまったりとか、新たな補修が必要になるとか、その都度後からコストが追っかけてくるんですよ。それを最初にきっちり防いで適正な建築、そこには、それはコストではなくて、必要なコストなので、絶対不可欠だと思いますので、今後検討いただければと思います。

**議長（宮崎良保） 建設課長**

**建設課長（村田祐一郎）** お答えいたします。

橋本議員おっしゃるとおり、このちょうどみなと団地で雨水といいますか、風呂の生活排水がちょっと漏れてて、水が水浸しになったという案件がありましたので、なるだけそういった案件が起こらないように管理していきたいと思っております。

**議長（宮崎良保）** ほかにありませんか。よろしいですか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

**議長（宮崎良保）** 次に行きます。

第8款・消 防 費

ありませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

**議長（宮崎良保）** 次に行きます。

第9款・教 育 費

横山弘藏議員

**6番（横山弘藏）** 報償費、ながさきピース文化祭委員出席手当、この内容について説明をお願いします。

**議長（宮崎良保）** 教育次長

**教育次長（牧尾 豊）** お答えします。

今回の報償費のピース文化祭委員出席手当につきましては、来年、令和7年ですね、長崎の方で開催をされます「ながさきピース文化祭」の実行委員会の委員さんの手当になっております。

**議長（宮崎良保）** 教育次長

**教育次長（牧尾 豊）** 加えてから説明をさせていただきます。

長崎ピース文化祭ですけど、来年7年の9月14日から11月30日の間に開催されますけども、当町におきましても、同時刻同年のですね、令和7年、当町におきましては10月25日から11月9日の間で開催を予定しております、今年度からですね、その内容の検討ですね、実施の内容の検討とか詳細を検討しておりますけども、そういった検討する中の委員さんの手当になっております。

**議長（宮崎良保）** 横山議員

**6番（横山弘藏）** ながさきピース文化祭、大体どういう感じですかね。どういうことをイメージしているのかちょっと説明をお願いします。

**議長（宮崎良保）** 教育次長

**教育次長（牧尾 豊）** お答えします。

このながさきピース文化祭ですけども、長崎県が県外っていうか、古くはもう国外との交流があったというふうな流れも踏まえてですね、国の県の最大の文化祭というふうに位置づけてられてますけれども、県外との交流ですね、これを文化の視点を通してからの県外との交流ということを考えております。そういった中で当町におきましても、文化を通してですね、観光も踏まえてですけども、いろんな人との交流を考えております。内容としましては、例年、小値賀で文化祭が催されてるんですけども、その内容を、中身をですね、少しアレンジしながら進めるものと、もう1つはアーティストアイランド事業を、もう少し中身をビルドアップさせていただいて、アーティストによる展示の部分をですね、進めていきたいとそうように考えております

**議長（宮崎良保）** よろしいですか。ほかにありませんか。ありませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

**議長（宮崎良保）** 次に行きます。

これから歳入歳出全般についてご質疑願います。

全般についてご質疑ございませんか。

ありませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

**議長（宮崎良保）** これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず原案に反対者の発言を許します。 今田光弘議員

**4番（今田光弘）** はい。この議案に反対の立場で討論いたします。

今日のやり取りを伺ってまして、まず2つの点を、ちょっと僕の中では納得できなかった。1つはあわび館です。あわび館につきましては、今まで3月までは、担い手公社が指定管理者で受けていた。で、それはもう人的不足によってできなくなったということで解除したわけですが、今回計画している1人採用、任用職員を採用して、そして有償ボランティアを1人採用してということで、2人で回そうという気持ちはわかるんですが、実際に例えば加工場でヒラスの漬けを作ってるだけで、あのあわび館を維持できるとは僕は思いません。それが大きな反対の理由。もう1つは先ほどから話題になってます地域おこし協力隊の方、地域おこし協力隊に関しましては、4月の補正予算で出たので、それ自体は仕方がないことだと僕は思うんですが、それだけの今回費用をかけて、79万円ぐらいでしたっけ、今回100万円ぐらい見てますが、それを含めた中で本当に商店街の活性化につながるのか。もしかしたら単発で終わってしまうんじゃないか。例えば1年実績があって、2年目3年目となった中で、小値賀の商店街の状況とか見た中で判断でしたらわかりますが、そもそも活性化って何だろうって考えたときに、おそらく商店街の方にも何か問題があるんだと思うんです。そういうのを見ずに、見てるのかもしれないけど、そういうことをあまり気にせずに、ただお客さんを集めようと思っても、実際に活性化につながるかは僕は思えません。一時、瞬間的にはいいかもしれませんが、長い目で見たときに、この102万1,000円ですか、僕は出すべきではないと思います。その大きく2つの理由から、この予算には反対、この補正予算には反対いたします。以上です。

**議長（宮崎良保）** 次に原案に賛成者の発言を許します。

賛成者の討論ありませんか。

（「賛成討論なし」と呼ぶ者あり）

**議長（宮崎良保）** 賛成討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから議案第51号、令和6年度小値賀町一般会計補正予算（第2号）を採決します。

**4番（今田光弘）** すいません。今、反対討論やって、賛成討論やって、もしかしたら、反対討論がまだあるかもしれないので、もう1回討論って聞いた方がいいと思います。

**議長（宮崎良保）** はい、わかりました。失礼しました。

かえります。

次に原案に反対者の発言を許します。

ありませんか。

(「反対討論なし」と呼ぶ者あり)

**議長(宮崎良保)** 反対討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから、議案第 51 号、令和 6 年度小値賀町一般会計補正予算(第 2 号)を採決します。

この表決は起立によって行います。

議案第 51 号、令和 6 年度小値賀町一般会計補正予算(第 2 号)は、原案のとおり決定することに、賛成の方はご起立願います。

(賛成者起立)

**議長(宮崎良保)** 起立少数です。

したがって、議案第 51 号、令和 6 年度小値賀町一般会計補正予算(第 2 号)は、否決されました。

以上で、本定例 6 月会議に附議された案件の審議は全部終了しました。

これにて、令和 6 年小値賀町議会定例 6 月会議を終了します。

お疲れ様でした。

— 午前 11 時 10 分 散会 —